令和5年第12回農業委員会総会会議録

令和5年第12回船橋市農業委員会総会を令和5年12月8日午後3時00分船橋市役所6階602会議室に招集する。

出席委員（13人）

石山 幸男 齋藤 教子 金子 しのぶ 豊田 豊 小川 晃 平野 恵昭 神山 茂樹
高橋 光一 藤家 雅子 藤平 尚志 宍倉 由紀雄 藤城 孝義 岡庭 一美

農地利用最適化推進委員（3人）

伊藤 貞 武藤 英夫 伊豆丸 智也

欠席委員（1人）

長嶋 雄一

議長	それでは、出席委員数が定足数に達しておりますので、ただいまから令和5年第12回農業委員会総会を開催いたします。 なお、長嶋雄一委員から欠席の連絡が入っております。
局長	事務局、傍聴人はおりますか。
議長	傍聴人はおりません。
議長	それではまず、議事録署名人でございますが、議長が指名するものとしてよろしいでしょうか。 （「はい」の声あり）
議長	それでは、指名いたします。 8番、神山茂樹委員と、9番、高橋光一委員の両名にお願いいたします。 それでは、お配りしてございます議案書の順序に従い審議に入ります。

局長。

局長

農地法第3条許可申請について、議案第1号の1から2を上程いたします。

議長

本議案につきまして、齋藤審査班長の報告を求めます。

齋藤審査班長

それでは、今月5日、平野恵昭委員、伊藤貞推進委員とともに審査いたしましたので、審査班としての所見を申し上げます。

議案書2ページ、地図1から3ページをご覧ください。

議案第1号の1につきましては、米ヶ崎町に在住の譲受人が当該農地を取得し、農業経営の拡大を図るものです。

農業従事者は1名、世帯従事日数は160日、農機具を一式保有しております。

議案書2ページ、地図4から5ページをご覧ください。

議案第1号の2につきましては、高根町に在住の譲受人が自宅に隣接する当該農地を取得し、農業経営の拡大を図るものです。

農業従事者は2名、世帯従事日数は600日、農機具を一式保有しております。

以上、2議案につきましては不許可の事由を規定した農地法第3条第2項各号には該当せず、許可要件のすべてを満たしていることから、許可相当と思われれます。

以上です。

議長

ただいまの審査班長報告に対し、ご異議、ご質問等ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

議長

異議なしの声がございました。それでは、採決いたします。

本議案につきまして、審査報告のとおり許可とすることに賛成の方の挙手を願います。

全員一致であります。よって許可とすることに決しました。

局長。

局長

農地法第3条許可申請に関する議案第1号の3から4及び農地法第5条許可申請に関する議案第3号の1から3を上程します。

議長

本議案につきまして、金子審査班長の報告を求めます。

金子審査班長

それでは、今月5日、石山幸男委員、武藤英夫推進委員とともに審査いたしましたので、審査班としての所見を申し上げます。
議案書2から3ページ及び5ページ、地図6から9ページをご覧ください。

議案第1号の3から4及び議案第3号の1から3につきましては関連議案でありますので、一括説明いたします。

申請の関連を分かりやすくするため、先に議案第3号の1から3を説明いたします。

議案第3号の1から3につきましては、宅地建物取引業の免許を有する譲受人が当該地を取得し、隣接地の宅地と合わせて都市計画法第34条第11号により、特定建築条件付売買予定地19棟として転用し、うち17棟が農地となります。

申請地は畑で、隣接地は畑、宅地及び道路となっており、整備にあたり、周囲にはブロック及びフェンスを施工し、また、雨水は浸透貯留槽、汚水・雑排水は合併浄化槽をそれぞれ設置して排水管等へ接続することから、隣接地等への被害発生の恐れはないものと思われま

す。また、申請地周辺には農地が存在するため、農地転用事業者から農作業に伴う生活環境への影響に関して住宅購入者に説明する旨の約束書が提出されております。

本申請は、「特定建築条件付売買予定地」であることから、農地転用事業者と土地購入者との間における売買契約書の案が添付されております。

なお、申請地に隣接する農地所有者へ事業計画を説明済みであり、都市計画法の手続きについては、現在申請中であります。

資力については、全ての棟を建築する場合に必要な金額を証明書等で確認済みであり、信用については、現在違反行為がないことを確認しています。

農地の区分については、申請地が三咲駅を中心とした半径500メートル以内及び1キロメートル以内の宅地化率が40パーセントを超える区域となるため、第2種農地と判断します。

以上、議案第3号の1から3につきましては許可相当と思われま

す。次に、議案第1号の3から4について説明いたします。

議案第1号の3から4につきましては、三咲に在住の譲受人が隣接する議案第3号の1から3の申請地で宅地開発に伴い、果樹

園に農薬飛散防止ネットを設置するため、申請地を取得するものです。

農業従事者は3名、世帯従事日数は1,050日、農機具を一式保有しております。

以上、議案第1号の3から4につきましては不許可の事由を規定した農地法第3条第2項各号には該当せず、許可要件の全てを満たしていることから、許可相当と思われます。

議長 ただいまの審査班長報告に対し、ご異議、ご質問等ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

議長 異議なしの声がございました。それでは、採決いたします。

まず、農地法第3条許可申請に関する議案第1号の3から4につきまして、審査報告のとおり許可とすることに賛成の方の挙手を求めます。

全員一致であります。よって許可とすることにいたしました。

次に、農地法第5条許可申請に関する議案第3号の1から3につきまして、審査報告のとおり許可相当とすることに賛成の方の挙手を求めます。

全員一致であります。よって許可相当とすることに決しました。

局長。

局長 農地法第4条許可申請について、議案第2号の1から2を上程いたします。

議長 本議案につきまして、金子審査班長の報告を求めます。

金子審査班長 それでは、引き続き、審査班としての所見を申し上げます。

議案書4ページ、地図10から13ページをご覧ください。

議案第2号の1につきましては、高根町に在住の申請人が近隣で自動車販売業を開始する法人から要望を受けて、車両置場15台として整備し、貸し出すものです。

申請地は田で、隣接地は田、用悪水路及び道路となっており、整備にあたり、周囲には土留め鋼板を施工し、また、雨水につい

ては碎石敷きによる自然浸透とすることから、隣接地等への被害発生の恐れはないものと思われます。

なお、申請地に隣接する農地所有者への事業計画を説明済みです。

資力については証明書等で確認済みであり、信用については、現在違反行為がないことを確認しています。

農地の区分については、申請地が集团的農地としておおむね10ヘクタール未満であり、また、市街化の可能性がある区域に近接していることから、第2種農地と判断します。

議案書4ページ、地図10から13ページをご覧ください。

議案第2号の2につきましては、高根町に在住の申請人が近隣で運送業を営む法人から要望を受けて道路として整備するものです。

申請地は田で、隣接地は用悪水路、道路及び議案第2号の1の申請地である田となっており、雨水については碎石敷きによる自然浸透とすることから、隣接地等への被害発生の恐れはないものと思われます。

なお、許可を得ず工事が行われているため、顛末書が添付されています。

資力については証明書等で確認済みであり、信用については、申請地を除き、現在違反行為がないことを確認しています。

農地の区分については、申請地が集团的農地としておおむね10ヘクタール未満であり、また、市街化の可能性がある区域に近接していることから、第2種農地と判断します。

以上、2議案につきましては許可相当と思われます。

議長

ただいまの審査班長報告に対し、ご異議、ご質問等ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

議長

異議なしの声がございました。それでは、採決いたします。

本議案につきまして、審査報告のとおり許可相当とすることに賛成の方の挙手を求めます。

全員一致であります。よって許可相当とすることに決しました。

局長。

- 局長 農地法第4条許可申請に関する議案第2号の3及び農地法第5条許可申請に関する議案第3号の4は関連がありますので、一括上程いたします。
- 議長 本議案につきまして、齋藤審査班長の報告を求めます。
- 齋藤審査班長 それでは、引き続き、審査班としての所見を申し上げます。
議案書4ページ及び5ページ、地図14から16ページをご覧ください。
議案第2号の3及び議案第3号の4につきましては関連議案でありますので、一括説明いたします。
議案第2号の3及び議案第3号の4につきましては、高根町に在住の申請人が自宅の売却により、所有する農業用機材等の場所を確保することから、自己所有地である議案第2号の3の申請地と、議案第3号の4により取得する申請地を併せて農具置場及び駐車場4台として整備するものです。
申請地は田で、隣接地は雑種地及び用悪水路となっており、整備にあたり、周囲にはブロック及びフェンスを施工し、また、雨水については砕石敷きによる自然浸透とすることから、隣接地等への被害発生の恐れはないものと思われます。
なお、申請地に隣接する農地はありません。
資力については証明書等で確認済みであり、信用については、現在違反行為がないことを確認しています。
農地の区分については、申請地が集团的農地としておおむね10ヘクタール未満であり、また、市街化の可能性のある区域に近接していることから、第2種農地と判断します。
以上、議案第2号の3及び議案第3号の4につきましては許可相当と思われます。
- 議長 ただいまの審査班長報告に対し、ご異議、ご質問等ございませんでしょうか。
- 議長 「異議なし」の声あり
- 議長 異議なしとの声がありました。それでは、採決いたします。
まず、農地法第4条許可申請に関する議案第2号の3につきまして、審査報告のとおり許可相当とすることに賛成の方の挙手を求めます。

局長
議長
齋藤審査班長

全員一致であります。よって許可相当とすることに決しました。

次に、農地法第5条許可申請に関する議案第3号の4につきまして、審査報告のとおり許可相当とすることに賛成の方の挙手を求めます。

全員一致であります。よって許可相当とすることに決しました。

局長。

農地法第5条許可申請について、議案第3号の5から7を上程いたします。

本議案につきまして、齋藤審査班長の報告を求めます。

それでは、引き続き、審査班としての所見を申し上げます。

議案書5から6ページ、地図17から19ページをご覧ください。

議案第3号の5から6につきましては関連議案でありますので、一括説明いたします。

議案第3号の5から6につきましては、近隣でリサイクル業を営む譲受人が利便性の高い当該地を取得し、資材置場及び従業員用の駐車場12台として整備するものです。

申請地は田で、隣接地は田、宅地、雑種地及び用悪水路となっており、整備にあたり、周囲には単管パイプ及び土留鋼板を施工し、また、雨水については砕石敷きによる自然浸透とすることから、隣接地等への被害発生の恐れはないものと思われま

す。なお、申請地に隣接する農地所有者へ事業計画を説明済みです。

資力については証明書等で確認済みであり、信用については、現在違反行為がないことを確認しています。

農地の区分については、申請地が集团的農地としておおむね10ヘクタール未満であり、また、市街化の可能性のある区域に近接していることから、第2種農地と判断します。

議案書6ページ、地図20から22ページをご覧ください。

議案第3号の7につきましては、土木工事業を営む譲受人が既存敷地に隣接する当該地を取得し、車両置場7台として整備するものです。

申請地は田で、隣接地は田、宅地及び雑種地となっており、雨水については砕石敷きによる自然浸透とすることから、隣接地等への被害発生の恐れはないものと思われま

なお、申請地に隣接する田は現況が道路及び転用許可済の雑種地であるため、隣接地に農地はありません。

信用については、現在違反行為がないことを確認しています。

農地の区分については、申請地が集团的農地としておおむね10ヘクタール未満であり、また、市街化の可能性のある区域に近接していることから、第2種農地と判断します。

以上、3議案につきましては、許可相当と思われま

議長 ただいまの審査班長報告に対し、ご異議はございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

議長 異議なしの声がございました。それでは、採決いたします。

本議案につきまして、審査報告のとおり許可相当とすることに賛成の方の挙手を求めま

全員一致であります。よって許可相当とすることに決しました。

局長。

局長 農地法第5条許可申請について、議案第3号の8から11を上程いたします。

議長 本議案につきまして、金子審査班長の報告を求めま

金子審査班長 それでは、引き続き、審査班としての所見を申し上げます。

議案書6ページ、地図23から25ページをご覧ください。

議案第3号の8につきましては、宅地建物取引業の免許を有する譲受人が申請地を取得し、都市計画法第34条第11号により、建売分譲住宅4棟として転用するものです。

申請地は畑で、隣接地は畑及び宅地となっており、整備にあたり、周囲にはブロックを施工し、また、雨水は雨水貯留施設、汚水・雑排水は合併浄化槽をそれぞれ設置して排水管等へ接続することから、隣接地等への被害発生の恐れはないものと思われま

また、申請地周辺には農地が存在するため、農地転用事業者から農作業に伴う生活環境への影響に関して住宅購入者に説明する旨の約束書が提出されております。

なお、申請地に隣接する農地所有者へ事業計画を説明済みであり、都市計画法の手続きについては現在申請中であります。

資力については、全ての棟を建築する場合に必要な金額を証明書等で確認済みであり、信用については、現在違反行為がないことを確認しています。

農地の区分については、現地在街区の面積に占める宅地の面積の割合が40パーセントを超えていることから、第3種農地と判断します。

議案書6から7ページ、地図26から28ページをご覧ください。

議案第3号の9から11につきましては関連議案でありますので、一括説明いたします。

議案第3号の9から11につきましては、医療法人である譲受人が当該地を賃借し、都市計画法第34条第14号により、病院1棟を建築するものです。

申請地は畑で、隣接地は畑及び宅地となっており、整備にあたり、周囲にはブロックを施工し、また、雨水は雨水浸透施設を設置して雨水管へ接続、汚水・雑排水は汚水管へ接続することから、隣接地等への被害発生の恐れはないものと思われま

す。なお、申請地に隣接する農地所有者へ事業計画を説明済みであり、都市計画法の手続きについては、現在申請中であります。

資力については証明書等で確認済みであり、信用については現在違反行為がないことを確認しています。

農地の区分については、申請地が飯山満駅を中心とした半径500メートル以内及び半径1キロメートル以内の宅地化率が40パーセントを超える区域となるため、第2種農地と判断します。

以上、4議案につきまして、許可相当と思われま

す。また、今回、初めて班長を務めさせていただきまして、石山委員、それから武藤推進委員、事務局職員に温かくお教えいただき、見守られながら、緊張感を持ちながら調査できたことを感謝申し上げます。

以上です。

議長

ただいまの審査班長報告に対し、ご異議はございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

議長

異議なしの声がございました。それでは、採決いたします。

本議案につきまして、審査報告のとおり許可相当とすることに賛成の方の挙手を求めます。

全員一致であります。よって、許可相当とすることに決しました。

局長。

局長

相続税の納税猶予に関する適格者証明願いについて、議案第4号を上程いたします。

議長

本議案につきまして、事務局から説明を願います。

事務局

議案第4号は、相続税の納税猶予に関する適格者証明願いについてでございます。議案書は8ページです。

本件につきましては、飯山満町に在住の申請人の父が令和5年4月に死亡したことにより、耕作農地8筆、計5,727平方メートルのうち、生産緑地である飯山満町2丁目の畑4筆、計1,486平方メートルについて相続税の納税猶予を受ける適格者としての証明願いの申請がありました。

事務局が調査したところ、現地が農地として利用されており、申請人から、今後も引き続き農業経営を行うことを確認しました。

したがって、申請人は相続税の納税猶予を受ける適格者であると思われまます。

以上です。

議長

ただいまの事務局説明に対し、ご意見はございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

議長

異議なしの声がございました。それでは、採決いたします。

本議案につきまして、相続税の納税猶予の適格者と認定することに賛成の方の挙手を求めます。

全員一致であります。よって適格者と認定することに決しました。

局長。

局長 令和5年度第7次農用地利用集積計画について、議案第5号の1から6を上程いたします。

議長 本議案につきまして、事務局から説明を願います。

事務局 議案第5号の1から6につきましては、令和5年度第7次農用地利用集積計画についてでございます。議案書は9ページから10ページです。

農業経営基盤強化促進法附則第5条及び旧農業経営基盤強化促進法第18条第1項において、市は農業委員会の決定を経て、農用地利用集積計画を定めなければならない旨の規定がございます。

このことにより、市長から、農用地利用集積計画を作成するため、農業委員会の決定をいただきたい旨の依頼がありました。

1は、古和釜町の畑1筆、393平方メートルに賃借権10年。

2は、神保町の畑1筆、1,500平方メートルに使用貸借による権利6年。

3は、大神保町の畑1筆、910平方メートルに賃借権6年。

4は、車方町の畑2筆、計2,019平方メートルに賃借権6年。

5は、大神保町の畑1筆、911平方メートルに賃借権6年。

6は、古和釜町の畑1筆、525平方メートルに使用貸借による権利3年。

以上をそれぞれ継続して設定するものです。

事務局において借手の経営状況等を確認調査した結果、旧農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の要件を満たしており、計画を承認することが適当であると思われます。

以上です。

議長 ただいまの事務局説明に対し、ご異議、ご意見はございませんでしょうか。

議長 「異議なし」の声あり

議長 それでは、採決いたします。

本議案につきまして、令和5年度第7次農用地利用集積計画として承認することに賛成の方の挙手を求めます。

全員一致であります。よって、承認することに決しました。

局長。

局長

令和5年度第7次農用地利用集積計画について、議案第5号の7を上程いたします。

議長

本議案の審議に入る前に、農業委員会等に関する法律第31条の規定により、伊豆丸推進委員は利害関係者に該当しますので、退席を求めます。

—————伊豆丸推進委員退室—————

議長

それでは、本議案につきまして、事務局から説明を願います。

事務局

議案第5号の7につきましては、議案書は10ページです。

7は、楠が山町の畑3筆、計4,150平方メートルに賃借権3年。

以上を継続して設定するものです。

事務局において借手の経営状況等を確認調査した結果、旧農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の要件を満たしており、計画を承認することが適当であると思われま

す。

議長

ただいまの事務局説明に対し、ご意見はございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

議長

異議なしの声がございました。それでは、採決いたします。

本議案につきまして、令和5年度第7次農用地利用集積計画として承認することに賛成の方の挙手を求めます。

全員一致であります。よって承認することに決しました。

伊豆丸推進委員、入室をお願いいたします。

—————伊豆丸推進委員入室—————

局長。

局長 令和5年度第7次農用地利用集積計画について、議案第5号の8から13を上程いたします。

議長 本議案につきまして、事務局から説明を願います。

事務局 議案第5号の8から13につきましては、議案書は11ページから12ページです。

8は、大神保町の畑1筆、1,410平方メートルに使用貸借による権利4年。

9は、豊富町の畑2筆、計1,983平方メートルに賃借権3年。

10は、豊富町の畑3筆、計3,000平方メートルに賃借権3年。

11は、松が丘2丁目の田、計5筆、計2,063平方メートルに使用貸借による権利3年。

12は、金堀町の畑3筆、計1,930平方メートルに賃借権3年。

13は、豊富町の畑1筆、1,487平方メートルに賃借権3年。

以上をそれぞれ継続して設定するものです。

事務局において借手の経営状況等を確認調査した結果、旧農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の要件を満たしており、計画を承認することが適当であると思われまます。

以上です。

議長 ただいまの事務局説明に対し、ご意見はございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

議長 それでは、採決いたします。

本議案につきまして、令和5年度第7次農用地利用集積計画として承認することに賛成の方の挙手を求めます。

全員一致であります。よって承認することに決しました。

局長。

局長 令和5年度第7次農用地利用集積計画について、議案第5号の14を上程します。

議長 本議案の審議に入る前に、農業委員会等に関する法律第31条の規定により、神山委員は利害関係者に該当しますので、退席を

求めます。

————— 神山委員退室 —————

本議案につきまして、事務局から説明を願います。

事務局

議案第5号の14につきましては、議案書は12ページです。

14は、豊富町の畑1筆、2,677平方メートルに賃借権3年。

以上を継続して設定するものです。

事務局において借手の経営状況等を確認調査した結果、旧農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の要件を満たしており、計画を承認することが適当であると思われま。

以上です。

議長

ただいまの事務局説明に対し、ご意見はございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

議長

異議なしの声がございました。それでは、採決いたします。

本議案につきまして、令和5年度第7次農用地利用集積計画として承認することに賛成の方の挙手を求めます。

全員一致であります。よって承認することに決しました。

神山委員、入室をお願いします。

————— 神山委員入室 —————

局長。

局長

令和5年度第7次農用地利用集積計画について、議案第5号の15から51を上程いたします。

議長

本議案につきまして、事務局から説明を願います。

事務局

議案第5号の15から51につきまして、議案書は12ページから22ページです。

15は、神保町の畑5筆、計7,767平方メートルに使用貸借による権利3年。

- 16は、豊富町の畑1筆、3,000平方メートルに賃借権3年。
- 17は、坪井町の畑1筆、1,775平方メートルに使用貸借による権利3年。
- 18は、坪井町の畑2筆、計1,983平方メートルに賃借権3年。
- 19は、豊富町の畑1筆、5,000平方メートルに賃借権3年。
- 20は、古和釜町の田1筆、634平方メートルに使用貸借による権利3年。
- 21は、大穴町の畑4筆、計11,301平方メートルに賃借権3年。
- 22は、大穴町の畑1筆、2,000平方メートルに賃借権3年。
- 23は、神保町の畑1筆、2,171平方メートルに使用貸借による権利3年。
- 24は、金堀町の田1筆、178平方メートルに賃借権3年。
- 25は、神保町の畑1筆、1,190平方メートルに賃借権3年。
- 26は、神保町の畑2筆、計1,254平方メートルに使用貸借による権利3年。
- 27は、神保町の畑1筆、2,975平方メートルに賃借権3年。
- 28は、大神保町の畑1筆、737平方メートルに賃借権3年。
- 29は、大神保町の畑4筆、計1,121平方メートルに賃借権3年。
- 30は、大穴南3丁目の畑1筆、1,986平方メートルに賃借権3年。
- 31は、神保町の畑1筆、1,983平方メートルに賃借権3年。
- 32は、鈴身町の畑1筆、2,313平方メートルに賃借権3年。
- 33は、鈴身町の畑1筆、2,000平方メートルに賃借権3年。
- 34は、みやぎ台4丁目の畑1筆、4,000平方メートルに賃借権3年。
- 35は、神保町の畑1筆、866平方メートルに賃借権2年。
- 36は、豊富町の畑3筆、計5,821平方メートルに賃借権3年。

37は、小野田町の田8筆、計8,101平方メートルに賃借権6年。

38は、豊富町の畑1筆、3,305平方メートルに賃借権3年。

39は、神保町の畑1筆、6,522平方メートルに賃借権1年。

40は、高根町の畑3筆、計1,102平方メートルに賃借権3年。

41は、高根町の畑1筆、439平方メートルに賃借権3年。

42は、馬込町の畑2筆、計1,922平方メートルに賃借権3年。

43は、旭町5丁目の畑2筆、計1,953平方メートルに賃借権3年。

44は、馬込町の畑3筆、計1,656平方メートルに賃借権3年。

45は、高根町の畑1筆、5,778平方メートルに賃借権3年。

46は、馬込町の畑1筆、2,076平方メートルに賃借権3年。

47は、三咲4丁目の畑4筆、計7,279平方メートルに賃借権3年。

48は、二和西2丁目の畑2筆、計1,997平方メートルに使用貸借による権利3年。

49は、二和西2丁目の畑3筆、計3,002平方メートルに使用貸借による権利3年。

50は、二和西5丁目の畑4筆、計2,881平方メートルに賃借権3年。

51は、金杉9丁目の畑2筆、計3,929平方メートルに賃借権3年。

以上をそれぞれ継続して設定するものです。

事務局において借手の経営状況等を確認調査した結果、旧農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の要件を満たしており、計画を承認することが適当であると思われま。

以上です。

ただいまの事務局説明に対し、ご意見はございませんでしょうか。よろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

議長 それでは、採決いたします。

本議案につきまして、令和5年度第7次農用地利用集積計画として承認することに賛成の方の挙手を求めます。

全員一致であります。よって承認することに決しました。

局長。

局長 令和5年度第7次農用地利用集積計画について、議案第5号の52から53を上程いたします。

議長 本議案の審議に入る前に、農業委員会等に関する法律第31条の規定により、藤城会長職務代理者は利害関係者に該当しますので、退席を求めます。

—————藤城会長職務代理者退室—————

それでは、本議案につきまして、事務局から説明を願います。

事務局 議案第5号の52から53につきまして、議案書は22ページです。

52は、高根町の畑1筆、786平方メートルに賃借権3年。

53は、新高根1丁目の畑3筆、計1,856平方メートルに賃借権3年。

以上をそれぞれ継続して設定するものです。

事務局において借手の経営状況等を確認調査した結果、旧農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の要件を満たしており、計画を承認することが適当であると思われま

議長 以上です。

議長 ただいまの事務局説明に対し、ご意見はございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

議長 異議なしとの声がありました。それでは、採決いたします。

本議案につきまして、令和5年度第7次農用地利用集積計画として承認することに賛成の方の挙手を求めます。

全員一致であります。よって、承認することに決しました。

藤城会長職務代理人、入室をお願いします。

—————藤城会長職務代理人入室—————

それでは、局長。

局長
議長
事務局

令和5年度第7次農用地利用集積計画について、議案第5号の54から56を上程いたします。

本議案につきまして、事務局から説明を願います。

議案第5号の54から56につきまして、議案書は22ページから23ページです。

54は、馬込町の畑3筆、計2,904平方メートルに賃借権1年。

55は、二和西6丁目の畑2筆、計6,024平方メートルに使用貸借による権利1年。

56は、旭町6丁目の畑2筆、計1,539平方メートルに賃借権2年。

以上をそれぞれ継続して設定するものです。

事務局において借手の経営状況等を確認調査した結果、旧農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の要件を満たしており、計画を承認することが適当であると思われま

す。

議長

ただいまの事務局説明に対し、ご意見はございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

議長

異議なしの声がございました。それでは、採決いたします。

本議案につきまして、令和5年度第7次農用地利用集積計画として承認することに賛成の方の挙手を求めます。

全員一致であります。よって、承認することに決しました。

続いて、事務局より報告がございます。

局長

事務局でございます。事務局より報告事項が9件ございます。

まず初めに報告事項（1）、議案書は24ページから25ページになります。農地法第3条の3の届出に係る受理通知書の交付に

ついて4件の届出を受理いたしました。なお、あっせんの希望はありませんでした。

報告事項(2)、議案書は26から28ページになります。農地法第4条届出に係る受理通知書の交付について、10月中に15件の届出を受理いたしました。

報告事項(3)、議案書は29から32ページになります。農地法第5条届出に係る受理通知書の交付について、10月中に16件の届出を受理いたしました。

以上、報告事項(1)から(3)の届出につきましては農業委員会事務局規程第7条第1項第1号の規定により、局長専決として受理書を交付いたしました。

続きまして、報告事項(4)、議案書は33ページになります。農地法第18条第6項の規定による通知について1件の合意解約がありました。

報告事項(5)、議案書は34ページになります。転用許可に伴う工事完了報告について2件の報告書の提出がありました。事務局で現地を調査し、工事の完了を確認いたしましたので、千葉県知事宛てに報告書を送付いたします。

報告事項(6)、議案書は35ページになります。農地の転用事実に関する照会について3件を局長専決として回答いたしました。

報告事項(7)、議案書は36ページになります。軽微な農地改良の届出書の受理について2件の届出書を受理いたしました。

報告事項(8)、議案書は37ページになります。生産緑地地区における行為の制限の解除について1件の行為の制限の解除がなされ、市長より通知がありましたので、ご報告いたします。

最後に報告事項(9)、議案書は同じく37ページになります。配付資料をご覧ください。農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想を変更することについて、令和5年第8回農業委員会総会において審議していただき、特段の意見がないことを決定しましたが、この度、市長より配付資料のとおり基本構想を変更した旨の通知がありましたので、ご報告をいたします。

報告は以上でございます。

以上で、本日予定されました議案審議は終了いたしました。(午後3時45分)

議長

次長

次に、事務連絡がございます。

_____ 事務連絡 _____

議長

次に、農政小委員長より連絡事項がございます。

農政小委員長

_____ 連絡事項 _____

議長

次に、農業委員だより編集委員会委員長より連絡事項がございます。

農委だより委員長

_____ 連絡事項 _____

議長

以上をもちまして、本日の総会を閉会いたします。

議長は、午後3時50分第12回農業委員会総会の閉会を宣言した。